



なかよし

<プラス1>



令和元年度 第21号
令和元年7月19日

教育目標

こころをひらき

みらいをひらく

<地域を満喫、32日間>

明日から夏休み・・・今、できることを

前期前半69日間（1年生は67日）の登校を終え、明日から32日間の夏休みに入ります。これまで、大きな事故もなく、全員が登校できたことに対し、保護者の皆様に深く感謝申し上げます。お子さんにとっては、一日一日が成長の時間。（教科の内容を身に付け、人との折り合いやがまんすることの大切さを学ぶ等）このような姿をたくさん見ることができ、たいへんうれしく思います。

さて、明日から夏休み。学校の夏休みは毎年1回巡ってきますが、「その歳」の、「その学年」の夏休みは一回きりです。今、この歳にできることにぜひチャレンジさせてほしいと思います。それは、学習(夏休みの課題等)に関わることでいいですし、スポ少等についてもけっこうです。夢中になれることに取り組んでほしいと思います。

夏休み明け、8月21日、106人全員とニコニコ笑顔でお会いできることを楽しみにしております。

今日の「夏休みを迎える会」で、二人のお子さんから作文発表がありました。裏面で紹介しています。



木曜日、二人の指導者を招き、国語の研究授業が、二年生、四年生でありました。今年度、一回目の授業研究会です。二年生は、物語をつかって一年生に出題するクイズ作りを、四年生は親子レクの種目について自分の意見文を書く学習でした。どちらの学級も落ち着いた雰囲気の中で、自分の課題をはっきりもって学習を進める姿が見られました。どんなクイズや意見文が出来るか、楽しみです。

二年、四年、国語の授業研究を行う



なかよし給食を行いました

普段は学級毎に食べている給食ですが、水曜日に「なかよし給食」と題して、縦割りグループ毎に食べる活動を行いました。絆づくりの一つとして行った活動です。今回は、食缶やかご等の移動を考慮し、また安全を踏まえて、体育館で一斉に行いました。いつも違う場所と雰囲気を感じ取り、ハイになる子、逆に冷静になる子、さまざまですが、和気あいあいとした、とても素敵な時間が流れました。今回の実施を受け、また、給食センターの助言も取り入れながら、次の機会を検討していきたいと思っています。



不審者対応の防犯教室を開催

火曜日、大仙警察署の皆様など、5名のお客様を迎え、不審者対応の防犯教室を行いました。はじめに、「自分の命は自分で守る」ことの大切さを伺ったり、不審者対応の合い言葉の「いかのおすし」を確認したりしました。不審者に会ったときは、「キャー」と叫ぶのではなく、大きな声で「助けてー」と言うことが大切なこと、そして逃げることを学びました。

子どもの安全を守るため、不審者が近づくことのできない地域をつくることも大切です。私たち大人のネットワークで、そうした太田づくりをしていきたいものです。



<「夏休みを迎える会で」の作文発表>

二年生になって たくさんがんばったよ

2年 藤原 やちる

わたしは、二年生になってがんばったことがたくさんあります。

はじめに読書です。わたしは読書が大好きです。どうしてかというと、読書はべんきょうになるし、本を読みすすめていくと、どんどんたのしくなっていくからです。あさ読書の時間や休み時間などに読書をしていたら、いつのまにか読書きろくカードが、ナンバー13まで進んでいました。二年生で一ばん多く読書をしているので、とてもがんばったと思います。



次にがんばったことは、一人べんきょうです。一人べんきょうでは、ノートの小さいマスに書いたり、自分でもんだいを作ってといたりしています。できるだけ自分ののがてなもんだいをやるようにして、あとからたしかめもしています。一人べんきょうをがんばったおかげで、チャレンジテストでは、いつも一回でごうかくすることができました。これからもべんきょうをくふうしてがんばりたいです。

おや子たいいくさいの80メートルそうもがんばりました。いっしょに走った友だちにまけるかと思っていただけ、あきらめないでさいごまでがんばって走ったら、一位になりました。うれしかったです。

一年生のめんどうをみることもがんばりました。そうじのとき、たてわりグループの一年生のめいさんに、手つだってあげたり、やり方をおしえてあげたりしました。校がい学しゅうのときも同じグループだったので、手をつないであるいてあげました。ほかに、ひろむさんに話しかけてあげたり、かのんさんとあそんであげたりしました。一年生がえがおになってくれたので、わたしもえがおになりました。ほかに、じゅぎょう中に手をあげて、しっかりさいごまで話すことや「本読みきかせがかり」で、みんなに本の読みきかせをすることもがんばりました。

なつ休みにがんばりたいことは、プールでおよぐれんしゅうをすることです。たくさんれんしゅうをして、じょうずにおよげるようになりたいです。それから、いろいろなことにチャレンジして、できることをどんどんふやしていきたいです。

前期前半のふりかえり

5年 高橋 明日香

わたしは、四月に「たよりになる五年生になる」「明るい五年生になる」というめあてを立てました。

一つ目の「たよりになる五年生になる」は、六年生が修学旅行でいないときになかよしグループのみんなと協力してそうじができました。

二つ目の「明るい五年生になる」は、あいさつを大きな声で笑顔ですることができました。でも、返事はあまり大きな声ですることができませんでした。次はがんばりたいです。



五年生の思い出は保呂羽へ宿泊学習に行ったことです。一番楽しかったことは、カヌーです。最初に乗ったときは、とてもこわかったけどたくさん乗ったらこわくなくなりました。保呂羽では、他の学校のみんなと仲良く協力することの大切さを学びました。ナイトハイクや野外すいはんで班のみんなと協力できました。

夏休みの楽しみは、理科の自由研究をすることです。わけは、食塩と水でけっしょうができるのが不思議だと思ったからです。みんなとやる研究が楽しみです。夏休みは楽しく安全にすごしたいです。

<夏休み中に全国大会に出場する子どもたち>

・・・ご健闘をお祈りします・・・

5年 高階 蒼汰さん 5年 高橋 凜さん 3年 高橋 詠さん

→ 8月3, 4日 三重県伊勢市 第62回小学生・中学生全国空手道選手権大会

6年 小松 奏音さん

→ 8月10日 神奈川県横浜市 第35回全国小学生陸上競技交流大会

5年 大信田 光琉さん

→ 8月11日 埼玉県和光市 第5回全日本小中学生ライフル射撃選手権大会

